

井伊直弼と開国150年祭

Ii Naosuke - Gateway to the future

募集

「大名茶会と花展」 井伊直弼公が愛でた 茶・花の世界

井伊直弼の愛した茶道・花道を、もつと身近に感じ、体験し、彦根の文化や伝統を感じていただけるよう、茶会と花展を行います。

茶会

日時 10月12日(日)、同13日(祝)
午前10時～午後3時
場所 彦根城博物館
費用 2,500円(9月15日(祝)から発売開始予定)

花展

日時 10月12日(日)、同13日(祝)
場所 彦根城博物館・彦根城周辺
申込・問い合わせ先 (社)彦根観光協会 ☎23-0001番、FAX 26-1919番



募集

音楽絵巻

決断、そして夢と理想…
開国物語・井伊直弼外伝「ひこちゃん」パロック音楽でめぐる彦根歴史絵巻

講談師の旭堂南左衛門(なづな)さんを迎え、彦根で繰り広げられた歴史ロマンを話していただきます。また、話にあわせて、チェンバロやフォルテピアノ、フルートによるパロック音楽を楽しんでいただきます。ひこちゃんも曲中に登場します。

日時 10月11日(土) 午後6時30分～同8時30分(開場 午後5時30分)
場所 彦根城博物館 能舞台
前売り券 A席2,000円、B席1,000円

※当日券は、各500円増。ただし、前売り券が売り切れの場合、発売はありません。
定員 200人
申込・問い合わせ先 午前8時30分～午後5時15分(社)彦根観光協会 ☎23-0001番 FAX 26-1919番

募集

国際交流演奏会

米国空軍太平洋音楽隊一アジアのロックバンド「パシフィック・トレンズ」による演奏会が行われます。

「パシフィック・トレンズ」は、米国空軍所属のプロ演奏家として、西太平洋地区の国際親善演奏や軍の演奏任務を遂行しているバンドです。演奏内容は、50年代から最新の音楽まで、幅広い演奏が行われます。

第1回
日時 10月16日(木) 午後6時30分～同8時30分
場所 みずほ文化センター
定員 400人

第2回

日時 10月18日(土) 午後1時30分～同3時30分
場所 ひこね燦はれす
定員 500人
入場料 両日ともに無料
募集期間 9月16日(火)～10月3日(金)
申込・問い合わせ先 はがき、

募集

市民創造事業

足軽屋敷と上田道三絵画展
井橋足軽組屋敷出身の画家上田道三さんの生誕100年を記念して、足軽屋敷の公開と、2回目の上田道三絵画展を開催します。(3回開催を予定)

日時 10月11日(土)・12日(日) 午前10時～午後4時
場所 井橋足軽屋敷(中居邸、林邸)
その他 先着100人に、足軽屋敷を描いたポストカードをプレゼントします。
主催団体 善利組足軽倶楽部 ☎23-3073番

またはファクスで、住所、氏名、年齢、電話番号、希望日および会場、参加人数を明記し、(団)企画課国際交流演奏会担当(〒522-8501 元町4番2号) ☎30-6141番、FAX 22-1398番



▲7月に行われた足軽屋敷と上田道三絵画展

募集

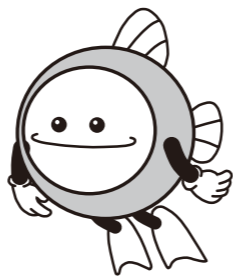
ペロタクシー・デザインコンクール

きみがデザインしたペロタクシーがまちを走るよ!

彦根城周辺でペロタクシーを走らせているNPO法人五環生活では、井伊直弼をテーマとしたペロタクシー車体デザインを募集しています。応募作品の中から選ばれた最優秀作品は、実際に、ペロタクシーにフルラッピングし、まちなかを走ります。ユニークで楽しいデザインをお待ちしています。

対象 県内に在学・在住の小・中学生・高校生
募集期限 10月10日(金) 必着
応募費用 無料。ただし、デザインの作成費、郵送費など応募にかかる一切の費用は、応募者の負担です。

応募方法 応募専用のペーパーラフト紙にデザイン画を描いて、NPO法人五環生活(〒522-0063彦根市中央町1-12)まで、提出してください。なお、応募用紙は学校または、NPO法人五環生活にあります。
問い合わせ先 NPO法人五環生活 ☎26-1463番(FAX 共用)



やさしさと自然を結び下水道

※平成20年度「下水道の日」推進標語

下水道は、私たちの生活を健康で快適なものにし、川や湖の水質を守るため欠かせない施設です。

彦根市は、昭和57年に公共下水道事業を始め、市街地の下流側から上流側に向けて、順番に整備しています。彦根市の公共下水道普及率は72.2%(平成19年度末現在)です。全国の普及率の平均は、71.7%

(同19年度末現在)ですので、同じくらいですが、滋賀県平均の83.5%(同19年度末現在)に比べると、まだまだ低い状況です。

清潔で快適なまちづくりのため、これからも、財政事情を考慮しながら、整備区域を広げ、水洗化を促進していきます。みんなで彦根を環境にやさしいまちにしていきたいと思います。

数字で見る 彦根市の下水道の整備状況 (前年度比)

- ▶ 供用面積は約65haの増加
- ▶ 供用区域内人口は約2,300人増えて80,000人を超えました

	平成18年度末	平成19年度末
下水道普及率	70.4%	72.2%
供用面積	1,784.6ha	1,849.7ha
供用区域内人口	78,120人	80,390人
供用区域内世帯	28,151世帯	28,936世帯
水洗化人口	63,184人	65,711人
水洗化世帯	22,262世帯	23,346世帯
人口水洗化率	80.9%	81.7%

排水設備工事の助成制度をご利用ください

排水設備新設補助金 市民税の所得割非課税世帯に対して補助金を交付する制度です。申請者1人につき1回限り、限度額7万円の助成を受けることができます。

※ただし、左の「主な条件項目」の①②③などに該当することが必要です。

融資あっせん制度 一般家庭で、排水設備工事を行う人が、借入れによる資金が必要な場合に、工事に応じて、金融機関を通じて、受けることができます。

限度額 100万円
返済期間 60か月以内
利率 年1.8%

※ただし、左の「主な条件項目」の①③④などに該当することが必要です。

主な条件項目

- ① 市民税および受益者負担金または分担金ならびに水道料金の滞納がないこと
- ② 供用開始の日から3年以内に排水設備工事を実施するものであること
- ③ 排水設備工事の申請と共に申請すること
- ④ 融資金の償還が可能であると金融機関が判断すること

※ほかにも条件などがあります。詳しい内容は、(団)下水道部管理課までお問い合わせください。

あなたも、下水道と水環境について考えてみませんか

平成20年度
下水道環境フォーラム
「未来への美しい水環境の贈り物」
琵琶湖とともに歩んできた
城下町 彦根

日時 10月10日(金) 午後1時～同4時30分
場所 彦根商工会議所4階大ホール(中央町)

講演

- ▼ 森林微生物が琵琶湖を救う
「地球のお医者さん」からみた琵琶湖浄化の処方箋
講師 平井孝志さん(微生物的環境技術研究所主幹)
- ▼ 「彦根城の下水道」
「発掘調査で明らかになった細やかな下水処理システム」
講師 谷口徹(団)教育委員会文化財課長

※入場無料ですが、事前にご連絡をお願いします。